

グローバル人材育成推進事業 審査結果表

大 学 名	関西学院大学
申 請 区 分	タイプA
<p>〔評価コメント〕</p> <p>本構想は「実践型」グローバル人材育成システムの構築を目的として、グローバル人材を3種類に大別し、英語力やGPA等を活用し、多くの学生がそれぞれのニーズに基づいてグローバル人材として育っていく学びの過程が構想されている。</p> <p>目標設定はこれまでの実績を踏まえた上での挑戦的なものとなっており、高く評価できる。また英語運用能力や身に着けるべき他の能力を身に着けさせるための諸施策が、具体的かつ的確に準備されているほか、実践型グローバル人材育成のプロセスがきちんと示されている。また育成人材の具体的な能力を定義しており、その評価方法まできちんとセッティングされている点も評価できる。</p> <p>更に国連学生ボランティア活動をカリキュラム化することでグローバルリーダーシップ育成の具体的なプログラムの開発にも成功している。</p> <p>しかしながら、3種類のグローバル人材像に対して、それぞれに個別カリキュラムが構築されているというよりは、成績順に分類しているという印象が強い。グローバル人材種別ごとのカリキュラムを検討し直すことで、より良いプログラムになるのではないかとと思われる。</p> <p>また、教員の教育力を評価する取り組みやその結果の人事への反映等、教育力向上のためのインセンティブに関する取り組みについては改善の余地もあると思われる。</p> <p>最後に、今回「グローバル人材育成推進事業」に採択された貴学におかれては、20年、30年後の「日本」を見据え、国際社会に積極的に関与し貢献するとともに、日本がより豊かで強く、かつ様々な価値観を大切にす国になるための礎となる「グローバル人材」の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任と期待の重さを認識されるとともに、大学として構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。</p>	